

多発性骨髄腫患者に対する KRD 療法、KD 療法の有効性と安全性の評価：
関西骨髄腫フォーラムによる後方視的研究

1、研究の目的

再発・難治性多発骨髄腫（以下 RRMM）日本人症例に対する KRD 療法、KD 療法の有効性と安全性を明らかにするため

2、研究対象者の選定方針

KMF 参加施設において KMF データベース登録した患者で、2016 年 8 月から 2019 年 3 月まで KRD 療法あるいは KD 療法を施行された症例 162 例を対象とする。患者情報をデータベースに登録している施設は、大阪赤十字病院他全 17 施設である。

選択基準：KMF 参加施設において KMF データベースに登録した患者で、KRD 療法、KD 療法を施行された患者

除外基準：KMF データベースへの情報提供に不同意の症例

研究に用いる資料・情報の種類：疾患情報、治療歴、検査記録等

3、研究の方法

KMF データベースに登録された多発性骨髄腫患者で KRD 療法あるいは KD 療法を施行された症例を対象とする。KMF データベースに登録された情報および追加で調査した情報を用いて、後方視的解析を行なう。

4、研究期間

2019 年 8 月 15 日から 5 年間 観察期間 2016 年～2019 年 6 月

5、外部への情報提供：

この研究では、研究代表者の京都大学医学部附属病院 血液内科 諫田 淳也先生に情報提供を行ないません。利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

情報提供は専用のストレージサービスを用いて行います。提供する情報は、疾患情報、治療歴、検査記録等です。

6、この研究での検体・診療情報の取扱い

診療情報等は匿名化処理を行い、患者さんの指名や住所等が特定できないように安全管理措置を講じた上で取り扱っています。ご本人あるいはご家族の情報を登録したくない場合は、遠慮なく下記連絡先までご連絡ください。また、この研究計画等にご質問がある場合にも、下記までご連絡ください。

【 問い合わせ先 】

住 所 ： 〒569-1096 高槻市阿武野 1 丁目 1 番 1 号

電 話 ： ☎ 0 7 2 - 6 9 6 - 0 5 7 1

研究責任者：血液・腫瘍内科 安齋 尚之